
バーモス!!

甲斐太朗

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

バーモス！！

【NZコード】

N9919B

【作者名】

甲斐太朗

【あらすじ】

十分なチャンスを与えられず、不満な高校でのサッカー生活を送っていた坂本準。しかし、6月のある日突然チャンスが…一人のサッカー選手の人生を描く、本格サッカー小説！！

6月。初夏の日差しが斜めから照りつける午後3時。グランド整備をしていた準の足元にボールが転がってきた。「早くよこせ！！」先輩の怒気を含んだ声がとんでもくる…。年が上なだけで傲慢に振る舞う3年を不快に思いつつも、準は

「すいません。」

と、謝つてから蹴り返した。美しい弧を描いたボールは3年生の胸にきれいに収まった。それに対してもの反応も感謝も見せず、3年は踵を返してゲームに戻つていった。

準は心の中で舌打ちしながら、現在の惨めな有様を実感し、今までのサッカー人生を思い起こしていた…。

サッカー王国静岡県の磐田市で坂本準は生まれた。

サッカーを始めたのは、それから8年後、小学3年の時だ。

きっかけは地元クラブの熱心なサポーターである父の勧めだつた。準が入つた少年団は最初、素人の寄せ集めで、サッカーと呼べるものではなかつた。しかし、熱心な指導者とチームメイトのやる気のおかげで、高学年になる頃には大会で結果を残すまでになつた…。

そんな中で、準はメキメキと頭角をあらわしていつた。チームの中心選手となり、監督やチームメイトの信頼を得るようになると、キャプテンや10番を任せるようになつた。

無名の雑草チームが、県レベルの大会で活躍できたのは準のおかげだろう。

中学生になつた準は、部活動よりもレベルの高い、クラブチームでプレーすることを選んだ。

小学生の頃とは違い、個人個人がそれなりの実力と個性を持つつたため、入団当初は戸惑い、思うようなプレーが出来なかつた。しかしチームに慣れ、本来の実力を發揮出来るようになると、実力

社会であるクラブチームの中でし上がっていく快感を覚えはじめ
ていった。

活躍さえすればたくさんのチャンスが与えられ、活躍できな
れば見捨てられる…」この単純でシビアな世界を、準は樂しみ、
勝ち残つていった。

中学卒業まじかになると、準には沢山のチームからのオファー
があつた。その中には父のひいきチームの下部組織の名もあつたが、
準は地元の名門私立高校を選んだ。理由は、高校生活が保障され
ることと、国立の舞台を目指すことができるからだ。

練習環境はクラブチームに比べと劣るが、実力を發揮するには
高校でのプレーの方が向いていると思っていた。

しかし、現実は違つた。スポーツ特待生で呼ばれたからには、
当然入学早々から十分なプレー時間とチャンスが与えられるとおも
つていたが、そうではなかつたのだ。

1年生は実力に関係なく、部活動の大半をグランド整備や、道具の
準備・片付けに費やされ、試合ではボール拾いをやらされる…

自分がたくさんいる特待生の中の一人だということ実感をせら
れた。

準は、貴重で短い3年といつ月日を無駄に削られていくのを、
歯がゆい思い出感じていた…

再びグランド整備を始めた準に、遠くからマネージャーの声がかか
つた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9919b/>

バーモス!!

2010年10月28日04時40分発行